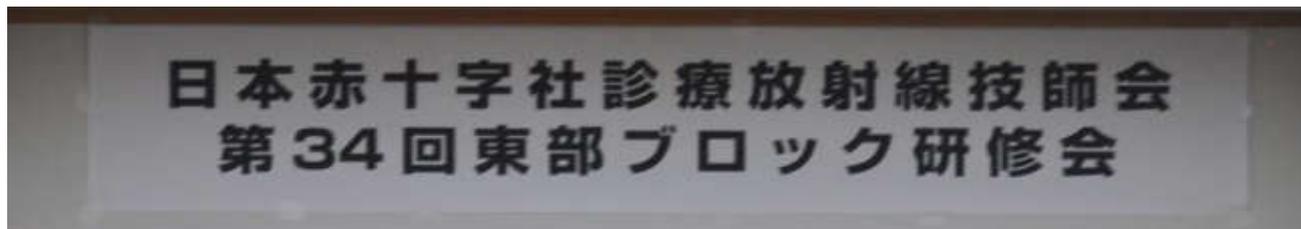


## 第34回日本赤十字社診療放射線技師会東部ブロック研修会報告

|      |                         |
|------|-------------------------|
| 期日   | 令和6年11月9日(土)～10日(日)     |
| 担当施設 | 水戸赤十字病院                 |
| 会場   | 水戸赤十字病院 災害研修室 3F        |
| 参加者  | 19施設 80人<br>(情報交換会 76人) |

第34回日本赤十字社診療放射線技師会東部ブロック研修会は水戸赤十字病院担当で開催致しました。



一日目9日(土)は始めに当番病院担当大会長 野澤課長より開会の挨拶から始まり、会員による演題発表を前半6題、後半7題合計13題、日本赤十字社診療放射線技師会 荒井 一正 会長より「日本赤十字社の動向と新しく各施設で検討する勘どころ」と題してお話をいただきました。



研修会終了後、ホテルレイクビューにて情報交換会を開催致しました。

二日目10日(日)は日本赤十字社診療放射線技師会 組織部 富田欣治様より「日本赤十字社診療放射線技師会新ホームページ/SNS説明」、特別講演といたしまして日本赤十字社事務局 救護・福祉部 河端 哲郎先生より「原子力災害における日本赤十字社の対応」、水戸赤十字病院看護部 秋葉 泰子先生より「能登半島地震救護活動報告」、教育講演といたしましてつくば国際大学診療放射線学科 学科長 福士 政広先生より「学び舎と実践の共鳴」のご講演がありました。

最後に、次回開催担当施設の秦野赤十字病院 田部井 誠様よりご挨拶をもちまして終了となりました。